

2008年2月13日  
三菱電機株式会社

業界最薄の器具厚さを実現。誘導灯の約80%がLED光源に  
**三菱 LED 高輝度誘導灯「ルクセント LEDs シリーズ」新製品発売のお知らせ**

三菱電機株式会社(執行役社長:下村 節宏)は、災害時の避難口や通路を表示する LED<sup>※1</sup> 高輝度誘導灯「ルクセント LEDs シリーズ」の新製品として、業界最薄<sup>※2</sup>の器具厚さを実現した機種など計9機種を4月21日から発売します。当社誘導灯は既発売機種と合わせ、約80%(販売台数ベース)がLED光源になります。

※1:Light Emitting Diode 発光ダイオード

※2:高輝度誘導灯天井・壁直付形内照形B級タイプにて、2008年2月当社調べ

**発売の概要**

製品タイプ	代表形名	機種数 <sup>※3</sup>	希望小売価格(税抜き)	発売日	年間販売台数
C級タイプ	KSH1951	3	28,800~34,200円	4月21日	計10万台 -(オプション)
BL級タイプ	KSH2951	3	43,300~50,100円		
BH級タイプ	KSH4951	3	65,000~78,000円		
自己点検用 リモコン	RZB01	1	8,900円		

※3:壁・天井直付形片面灯、壁・天井直付形両面灯、壁埋込形の3機種

**発売の狙い**

近年、地球規模で温暖化が進む中、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量削減が社会的な使命となっており、照明分野では高効率で長寿命のLEDが次世代光源として期待されています。

当社は2000年4月、災害時の避難口や通路を表示する誘導灯の光源に高効率なLEDを用い、従来の蛍光灯や冷陰極ランプと比べてコンパクトなLED高輝度誘導灯「ルクセント LEDs シリーズ」を業界に先駆けて発売しました。ルクセント LEDs シリーズは表示板の大きさが約100~130mmのC級タイプにはじまり、以後、天井埋込形のB級(表示板:約200mm)などを追加して好評を得ています。しかし、壁や天井に直付けする壁・天井直付形B級タイプなど、誘導灯の中で70%以上の構成比を占める汎用ゾーン製品のLED化は放熱性の問題から困難でした。

当社は今回、放熱設計を工夫し、業界最薄<sup>※2</sup>の器具厚さを実現したルクセント LEDs シリーズの新製品を発売します。価格は冷陰極ランプ使用の従来品とほぼ同等です。

壁・天井直付形と壁埋込形のLED化により、従来の天井埋込形と合わせ、当社誘導灯の約80%がLED光源になります。今後は、点滅形、音声点滅形、長時間形など、残る20%の誘導灯製品についてもLED化を進め、誘導灯分野のオールLED化を目指すとともに、他の製品でもLED光源の市場導入を加速させます。

**新製品の特長**

**1. 片面灯で35mm、両面灯では45mmの業界最薄の器具厚さを実現(壁・天井直付形誘導灯)**

コンパクトなLED光源の採用と器具の放熱設計の工夫により、壁・天井直付形誘導灯の器具厚さを従来比<sup>※4</sup>最大13mm薄くし、片面灯では35mm、両面灯では45mmの業界最薄化を実現しました。コンパクトな形状なので、空間に一体感を持たせることができます。

※4:壁・天井直付形誘導灯新製品 KSH2962(両面灯)と、冷陰極ランプ使用の当社従来品 KSH2862A(両面灯)との比較

**2. 標準装備の自己点検機能と別売りの自己点検用リモコンにより、点検作業を効率化**

誘導灯は、消防法により6カ月に1回の定期点検が義務づけられています。新製品は、器具の自己点検スイッチを押すとバッテリー状態の検知結果をモニターランプで表示する自己点検機能を標準装備しました。別売りの自己点検用リモコンを用いれば、高い所など自己点検スイッチに手が届きにくい場所に設置された誘導灯でも容易に作業ができるため、点検作業を効率化できます。

**3. 水銀レスと低電圧点灯のLED光源採用により、環境配慮と安全使用に貢献**

LED光源は、蛍光灯や冷陰極ランプなどとは異なり、有害物質である水銀を含んでいないため環境配慮に貢献します。また、従来の冷陰極ランプは点灯始動時、電極に400V程度の大きな二次電圧がかかりますが、本製品は電源部分で30V以下の電圧で点灯させるため、より安全に使用できます。

報道関係からの  
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 電話03-3218-2332 FAX03-3218-2431  
三菱電機株式会社 広報部

参考資料

1. 器具厚さの比較

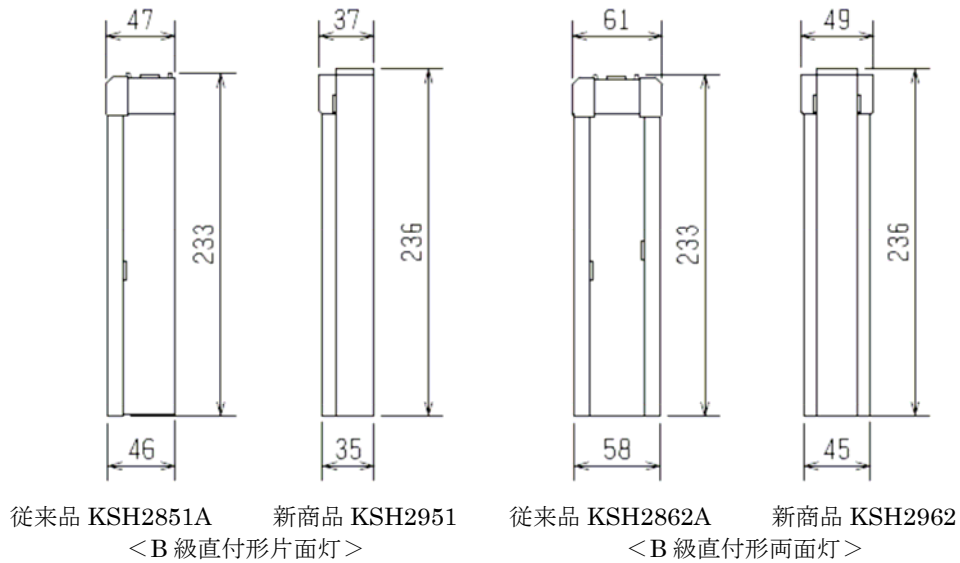


図 1. 器具厚さの比較(単位:mm)

2. 自己点検機能について



図 2. 器具本体の自己点検用スイッチ



図 3. 自己点検用リモコン(別売り)

<点検方法>

(1) 器具本体で自己点検を行う場合: 器具の自己点検スイッチを3秒以上押す リモコンで自己点検を行う場合: リモコン(別売り)の自己点検ボタンを押す
(2) バッテリーにより非常点灯(点検モニターがオレンジ色点滅)
(3) 一定時間後、自動的に通常状態に復帰(点検モニターは消灯)
(4) 充電モニターで電池容量の点検結果を表示 充電モニター(緑色)が点灯した場合: バッテリー容量は正常 充電モニター(緑色)が点滅した場合: バッテリー容量が不足、またはバッテリー異常なので、 バッテリーの交換が必要

### 3. 誘導灯の区分

種類	区分	サイズ	表示面の 明るさ(cd)	有効範囲〔距離〕	
				距離方向 表示なし	距離方向 表示あり
避難口 誘導灯	A級	400mm以上	50以上	60m	40m
	B級(BH形)	[20A形]200mm以上400mm未満	20以上	30m	20m
	B級(BL形)	[20B形]200mm以上400mm未満	10以上		
	C級	[10形]100mm以上200mm未満	1.5以上	15m	—
通路 誘導灯	A級	400mm以上	60以上	—	20m
	B級(BH形)	[20A形]200mm以上400mm未満	25以上		15m
	B級(BL形)	[20B形]200mm以上400mm未満	13以上		10m
	C級	[10形]130mm以上200mm未満 (JIL5502-1999規定)	5以上		

#### 製作担当工場／カタログ請求先

三菱電機照明株式会社 営業本部 営業統轄部  
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40  
TEL 0467-41-2729

#### お客様からのお問い合わせ先

三菱電機照明株式会社 営業本部 照明技術相談センター  
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40  
TEL 0120-348-027